

浙江省 2019 年 4 月高等教育自学考试

日本文学选读试题

课程代码:00612

本试卷分 A、B 卷,使用 2010 年版本教材的考生请做 A 卷,并将答题纸上卷别“A”涂黑;使用 2003 年版本教材的考生请做 B 卷,并将答题纸上卷别“B”涂黑。不涂或全涂,均以 B 卷记分。请考生按规定用笔将所有试题的答案涂、写在答题纸上。

A 卷

注意事项:

1. 答题前,考生务必将自己的考试课程名称、姓名、准考证号用黑色字迹的签字笔或钢笔填写在答题纸规定的位置上。
2. 用黑色字迹的签字笔或钢笔将答案写在答题纸上,不能答在试题卷上。

一、次の傍線部の漢字をひらがなで書きなさい。(10% 1×10)

1. それは模写とはなっても人を動かす文学とは成り得まい。
2. 道だけの構図で書けるものだろうかと不安であった。
3. 当時、彼は無給で、二人で飲んだり食べたりするお金は割り勘だった。
4. その運動はかなり敏捷で、時には何本もの綱に飛び移って幾つもの鐘を鳴らしている。
5. 苦吟して二転三転するのは、むしろ望むところであったろう。
6. 体から滴れた水が黒い乾いた石へ一寸ほど流れている。
7. 窓敷居に肘を突いて、いつまでも夜の町を眺めていた。
8. その時の私は恐ろしさの塊といいたましようか。
9. そしてこの相互理解の喜びに、すべての友情の端緒があると思われまます。
10. おかみさんの拳は固く、鋭い。

二、次の傍線部の仮名を漢字で書きなさい。(10% 1×10)

11. インドでは葬式に涙はきんもつであると教えられた。
12. そこには愛の軽薄さと、ちょうしのよさしか感じられない。
13. これはまた、体験的な音の世界のありようをあんもくのうちに物語っている。
14. 階段を上ってくるあしおとがしていた、それは珍しいことだった。
15. 「鳥たちは」と男がメモのためのてちょうを開いて慎重に言った。
16. 今考えると、互いにいちりがあり、互いに我がままでもあった。
17. むりに美しい別れに拘泥することはない。
18. 彼女は夫の疑いをむぞうさに押し返した。
19. いつも不如意のれんぞくである。
20. その上彼には現代人のもたないごうじょうと我慢がありました。

三、穴埋め (10% 1×10)

21. 『美を求める心』の作者は () である。() 家。昭和3年3月東京大学を卒業。昭和42年 () を受賞。
22. 『日本の耳』の作者は ()。評論家。() 家。作品に、歌劇『寝太』のほか多数の交響曲・室内楽曲・ピアノ曲・()・歌曲などがある。
23. 国木田独步、詩人、小説家。天性の () 作家で、多彩な形式を書き分けたが () には不遇で、晩年に至って () 主義の先駆として一躍脚光をあびた。
24. 与謝蕪村、俳人、画家。著書に『蕪村七部集』(『 』) 『夜半楽』などがある。

四、次の文章を読んで、次の間に答えなさい。(24%)

文章 I

日本人は子供の頭を撫でてかわいがるが、東南アジアの国々では、たとえ子供であろうと赤ん坊だろうと、頭に手をふれることをたいへんいやがる。頭は人間 (①) いちばん大切な部分だから、そこに気安く手をふれることは侮蔑にひとしいのである。日本人はスープを音を立てて吸うが、ヨーロッパ人はその音をきくと眉をひそめる。ところが、そのヨーロッパ人は②食事最中に音を立てて鼻をかむのをなんとも思わない。また、日本人やアメリカ人は、人と待ち合わせて定刻を五分も過ぎようものならイライラしはじめる。そして、相手を三十分も待たせるなどということは、腹を立てるのにじゅうぶんな③仕打ちであると考え。けれど、アラビア人やラテン、アメリカ人にとっては、三十分などという時間は人を待たせる最低の単位にすぎない。

④このような例をあげてゆけば、きりがいい。世界というのは、それぞれの井戸の中に暮らす蛙たちにとっては、それこそ“反世界”の集合体なのである。⑤世界を旅するということは、反世界を旅することなのだ。

『砂漠への旅』

25. (①) に適当な言葉を入れなさい。(2点)

- A にとって B によって C について D にかんして

26. ②食事最中の意味は次のどれか。(2点)

- A 食事する
B 食事している
C 食事した
D 食事しない

27. ③仕打ちの意味は次のどれか。(2点)

- A 他人に対する取り扱い
B 自分への反省
C 他人に反省してもらう
D 自分なりの意見

28. ④「このような例をあげてゆけば、きりがいい」。という文はどういう意味か(2点)

- A このような例が多いです。
B このような例が少ないです。
C このような例がありません。
D このような例が好きです。

29. ⑤「世界を旅するということは、反世界を旅することなのだ。」について、次の説明は一番適切なのはどれか。(2点)

- A 旅行を通して自分の世界を大きくする。
- B 旅行を通して自分の世界を潰す。
- C 旅行を通して自分の世界を狭くする。
- D 旅行を通して自分の世界を忘れる。

文章Ⅱ

友情は恋愛と並んで、僕らの感情生活に大きな地位を占める要素です。

まず始めに、その似たところを考えると、①この二つは親子兄弟のような(②)と違って、本質的に他人どうしの邂逅から生まれるもので、したがってその底には選択と自由意志とがまず前提されています。だからそれは多少にかかわらず独立した(③)と反省とを前提としているので、例えば、子供どうしの間には、恋愛はもちろん、本当の友情もないわけです。子供は環境がかわれば、遊び友達もすぐ変わります。そして僕らの小学校時代の同級生などは、その後何かの④交渉が続かなければ、名前も顔も忘れてしまうのが普通です。

『友情について』

30. 「①この二つ」は指す内容何か。(2点)

- A 友情と金
- B 愛情と金
- C 金と時間
- D 恋愛と友情

31. (②)と(③)にそれぞれどのことばをいれたらいいか。A、B、C、Dからそれぞれひとつ選びなさい。(2点)

- A 金
- B 時間
- C 人格
- D 血縁

32. 「④交渉」はなんと読むか。ひらがなで書きなさい。(2点)

文章Ⅲ

冬は①つとめて。雪の降りたるは、言ふべきにもあらず、②霜のいと白きも、また③さらでも、いと寒きに、火など急ぎおこして、④炭もて渡るも、いとつきづきし。昼になりて、⑤ぬるくゆるびもていけば、火桶の火も白き灰がちになりてわろし。

『枕草子』

33. 「①つとめて」はいつごろか。(2点)

- A 夕方
- B 正午
- C 深夜
- D 早朝

34. 「②霜」と「④炭」それぞれなんと読むか。(1点×2=2点)

35. 「③さらでも」はどういう意味か。(2点)

36. 「⑤ぬるくゆるびもていけば」はどういう意味か。(2点)

五、次の内容を簡単に解釈しなさい。(20% 5×4)

37. 『方丈記』

38. 『古今和歌集』

39. 志賀直哉

40. 黒井千次

六、論述（26% 13×2）

41. 夏目漱石の作品とその文学観について述べなさい。
42. 「翁こちあしく、苦しきときも、この子を見れば、苦しきこともやみぬ。腹だたしきことも慰みけり。」は『竹取物語』からの語句である。これらの文を口語に訳しなさい。また『竹取物語』について述べなさい。

B 卷

选择题部分

注意事项：

1. 答题前,考生务必将自己的考试课程名称、姓名、准考证号用黑色字迹的签字笔或钢笔填写在答题纸规定的位置上。
2. 每小题选出答案后,用2B 铅笔把答题纸上对应题目的答案标号涂黑。如需改动,用橡皮擦干净后,再选涂其他答案标号。不能答在试题卷上。

一、次の文章を読んで下線部についての問の答えとしてもっとも適当なものを、A・B・C・Dの中から一つ選びなさい。(24% 2×12=24 点)

文章 I

かつてそういう人間の無制限な欲望を賛美した彼の気持ちは何時かは滅亡すべき運命を持った此地球から殉死させずに人類を救出そうという無意識的な意志であると考えていた。当時の彼の眼には見るもの聞くもの統べてそう云う無意識的な人間の意志の現われとしか感ぜられなかった。男という男、統べてそのため焦っているしか思えなかった。そして第一に彼自身、その仕事に対する執着から苛立ち焦る自分の気持ちをそう解するより他はなかったのである。

然るに今、彼はそれが全く変わって居た。仕事に対する執着も、そのため苛立つ気持ちもありながら、一方遂に人類が地球と共に滅びて了うものならば、喜んでそれも甘受できる気持になっていた。彼は仏教のことは何も知らなかったが、涅槃とか寂滅為楽とかいう境地には不思議な魅力が感ぜられた。

(志賀直哉の『暗夜行路』より)

1. 「かつて」の意味にあうのはどれか。
A かつ B かつて C むしろ D むかし
2. 「殉死」の解釈になるのはどれか。
A 罪がないのに罰せられて死ぬこと
B 何も役立たずに死んでしまったこと
C 事故・殺害など、思いがけない災難で死ぬこと
D 主君が死んだとき、あとを追って臣下が自殺すること
3. 「…現われとしか感ぜられなかった」の意味にあうのはどれか。
A …現われと感じなかった B …現われということだけ感じられた
C …現われとも感じられた D …現われと感じなくもなかった

4. 「変わって居た」とあるが、それにあうのはどれか。
A 与えられた運命を抵抗せず受け止めようと思うようになった
B 人類を救出そうという無意識的意志が強くなった
C 無制限の欲望がなくなった
D 仏教によって救われた

文章Ⅱ

いつも山峡の大きい自然を自らは知らぬながら相手として孤独に稽古するのが、彼女の習わしであったゆえ、撥の強くなるは自然である。その孤独は哀愁を踏み破って、野性の意力を宿っていた。幾分下地があるとは言え、複雑な曲を音譜で独習し、譜を離れて弾きこなせるまでには、強い意志の努力が重なっているに()。

(川端康成の「雪国」の一部)

5. 「知らぬ」の意味は次のどれか。
A 知れない B 知った C 知らない D 知るだろう
6. 「彼女」は誰なのか
A 葉子さん B 島村さん C 駒子さん D 名も知らない芸妓
7. 「ゆえ」の意味に合うのは次のどれか。
A から B けれど C だけ D ほど
8. ()に入れるものはつぎのどれか。
A あるだろう B 違いない C もかかわらず D されている

文章Ⅲ

お勢母子の者の出向いた後、文三は漸く少し沈着で、徒然と机の辺に蹲った儘、腕を供み顎を襟に埋めて懊悩たる物思いに沈んだ。

どうも気に懸る、お勢の事が気に懸る。こんな区区たる事は苦に病むだけが損だ損だと思いながら、ツイどうも気に懸ってならぬ。

(二葉亭四迷の『浮雲』より)

9. 「沈着」の読み方は次のどれか
A おちつい B ちんちやく C しずみつく D しんぎ
10. 文中の「襟」の解釈として正しいのはどれか
A 衣服の、腕をおおう部分 B 衣服の、くびをかこむ部分
C 掛け布団の、首のあたる部分にかける細い布 D 首の後ろの部分
11. 文三は「お勢」に対してどんな感情を持っているか。
A 嫌いだ B 嫌いでもないが好きでもない
C 好きだ D 好きにはならないが嫌いでもない

12. 文中の「ツイ」の使い方に最も近いのが次のどれか。

- A それはつい昨日のことだった
- B 彼はついさっきまでここにいた
- C それについていうことはない
- D 相手の言うことについて同意してしまった

非选择题部分

注意事項:

用黑色字迹的签字笔或钢笔将答案写在答题纸上,不能答在试题卷上。

二、次の文の下線漢字に振り仮名をつけなさい。(10% 1×10=10点)

- 13. あの金持ちになった人は生活がとても贅沢だ。
- 14. 来週から看護実習が始まります。
- 15. 戦争の悲惨さを何度も経験している。
- 16. この屋根を作るには高い技術が必要です。
- 17. あなたがもし建築家だったら、何を建てたいですか。
- 18. この不慮の災難はもともと完全に避けることができたものである。
- 19. 彼は師匠が別れ際に言った訓戒の言葉を片時も忘れなかった。
- 20. その残酷な事件の後、彼女は鬼女として村人に長い間ののしられた。
- 21. この装束は無意識になんと今年の新しい流行に合っている。
- 22. 苦しい立場に陥る、思い悩んで日を送る。

三、次の文の下線カタカナの部分に漢字に直しなさい。(10% 1×10=10点)

- 23. 無数のユウジョウの手が彼女に向かって呼びかけている。
- 24. これは、金属鏡にハンシャした画像だ。
- 25. これらの点は前述の第2例とドウヨウである。
- 26. 批評家は彼の新しい演劇を人形シバイだとみなした。
- 27. フハイした勢力は新しく生まれたものに地位を譲る
- 28. そんなにシンケイシツにならないでください。
- 29. 自分で仕事のジュンバン・やり方を決めることができる。
- 30. チヘイセンから果てしなく広がる白雲が沸き上がって来た。
- 31. こんなだめな人がいても、別にフシギではない。
- 32. なるべく早くこの悩みがカイショウできるといいな。

四、33～42 作品の作者を後の名前から選び、記号で答えなさい。(10% 1×10=10 点)

33. 「舞姫」 34. 「渦巻ける鳥の群」 35. 「紋章」 36. 「海神丸」 37. 「瀧東綺譚」
38. 「子をつれて」 39. 「神経病時代」 40. 「放浪記」 41. 「暢気眼鏡」 42. 「砂の女」
ア 黒島伝治 イ 野上弥生子 ウ 広津和郎 エ 林芙美子 オ 尾崎一雄
カ 安部公房 キ 森鷗外 ク 横光利一 ケ 葛西善蔵 コ 永井荷風

五、次の作品又は作家を日本語で簡単に説明しなさい。(20% 5×4=20 点)

(作品については、作者の名・掲載された雑誌や新聞・発表年・内容のまとめ・反響や評価等、作家については生没年・出身地・作品の特徴・代表作二つほど・評価・象徴的な出来事等を書くこと)

43. 『点と線』
44. 『金閣寺』
45. 樋口一葉
46. 谷崎潤一郎

六、論述問題。(26% 13×2=26 点)

47. 夏目漱石の小説『心』に次のような内容が書かれている。「世間はどうあろうともこの己は立派な人間だという信念がどこかにあったのです。それがKのために美事に破壊されてしまって、自分もあの叔父と同じ人間だと意識した時、私は急にふらふら(注)しました。」

注：ふらふら、迷うようす。

- 1) その内容を中国語に訳しなさい。(5 点)
2) 下線部の K と叔父が「私」との間に、どのようなことがあったのか。それぞれ中国語で説明しなさい。(8 点)
48. 中島敦の小説「李陵」のあらすじを中国語で簡単に書きなさい。(13 点)